

それぞれの学年で子供が活躍しました

新型コロナウイルスの影響は、新年度に入っても継続し、夏休み前になつて一気に拡大してきましたが、本年度、学校そのものは、主語を子供に変えた大きな転換を図つてスタートさせました。子供が活躍する万田小学校を指してきましたが、様々な場面で成長する姿を幾度となく見ることができました。いまだ感染拡大の波が収まる気配はしませんが、夏休み期間中も感染対策を忘れずに、楽しく思い出しに残る休みにしてほしいと思います。



- ①1年生…タブレットであさがおの観察
- ②2年生…学習リーダーがセルフ授業に挑戦
- ③3年生…赤音さんにインタビューを学ぶ
- ④4年生…手話に挑戦！会話ができた
- ⑤5年生…全校児童のためのプールそうじ
- ⑥6年生…万田坑ガイドデビュー (3年生へ)
- ⑦ひまわり学級…ひまわりファームで採れた野菜を無人販売所で販売



まんだだより

明日から夏休み

感染対策を忘れず

有意義な夏休みを過ごしてください

～今回の主な記事～

- ◆明日から夏休み
感染対策を忘れずに
それぞれの学年で子供が活躍しました
- ◆二者面談お世話になります
- ◆夏休み期間中の連絡について
- ◆学校運営協議会で熱議をやり遂げる
- ◆学校評価回収率が82%に向上
- ◆運動場周辺は注意
- ◆8月27日は美化作業
- ◆コラム

二者面談お世話になります

本年度は、年度当初に実施していた家庭訪問を廃止し、夏休み期間中に二者面談を行うようにしたことについては、以前からお知らせしていたとおりです。
いよいよ明日から二者面談を行います。各面談の時間は20分間と限られています。双方にとって有意義な時間になりますようご協力よろしく願います。



始業式以降、学校生活で気になることもあると思いますので、遠慮なくご相談ください。早めにお伝えいただければ、面談時に学年部主任や生徒指導、えがおサポーターの同席対応も可能です。
なお、各学年の控え室も用意していますので、お時間まではそちらをご利用いただけますようお願いいたします。

夏休み期間中の連絡について

明日から8月31日までの夏休み期間、大変お世話になります。事故やけが、新型コロナウイルス感染症等心配はつきません。万が一これらの事案が発生した場合は、平日の午前8時20分～午後4時50分は、学校へご一報ください。その他の時間帯や土日及び8月10日～15日の期間は閉庁期間のため、左記の場所に連絡をしてください。

- 荒尾市教育委員会・・・(63) 1659
- 荒尾市役所代表・・・(63) 1111
- 事件なら荒尾警察署・・・(68) 5110

6年生が大活躍 学校運営協議会で 熟議をやり遂げる



地域の行事へ参画する方法を聞く



中学生と合同あいさつ運動の提案



6年生の姿を見て学ぶ5年生



活動を報告するイベント委員長

7月14日に、本年度二回目となる学校運営協議会を開催しました。今回は、学校運営協議会委員の方に対して、児童会の各委員長や執行リーダー（いわゆる児童会執行部）が、これまでの実践を報告しました。モニター上に自分たちで作成したプレゼン資料を写し出し、緊張した表情で一生懸命伝えていました。

その後は、各委員会からの提案を図書室に4箇所用意されたモニター前でそれぞれ提案を行いました。提案後は、委員の方とじっくり質疑を繰り返し、提案内容を具体的に実現させる方策を話し合う「熟議（熟慮して議論する）」に取り組んだのでした。

また、今回は5年生の代表児童も後方から参観し、6年生の言動を学び来年に生かそうとする姿がありました。

9月からは、いよいよ今回の提案を具現化していきます。応援よろしくお祈りします。

学校評価回収率が82%に向上

7月1日の授業参観の際にお願いしていただいた学校評価へのご協力ありがとうございました。昨年度の学校評価実施時の回収率と比較すると約12ポイント以上向上し、82%となっております。ご協力に感謝します。

なお、本年度は年間2回お願ひする予定です。冬の評価時期までに、今回の結果を基に軌道修正していきたいと思っております。今回実施しました結果等につきましては、9月に改めてお伝えします。

◆運動場周辺は注意◆

運動場の排水をよくするための工事が本格的に始まります。最終終了は11月上旬となっております。この間は、学校の運動場だけでなく、旧二小の駐車場も制約が入ります。ご注意ください。

◆8月27日は美化作業◆

プリントでもお知らせしましたが、8月27日は親子美化作業です。運動場工事のため、6年生とひまわり学級以外は、校舎内の窓を含めた清掃作業となります。早朝からの作業ですがよろしくお祈りします。

▼夏休みが始まります。昨年度は、8月上旬頃から5波が押し寄せました。そして、9月からは臨時休校（オンライン授業）を経て、学校内でもハイブリッド授業や分散給食に向けて、急ピッチで準備をしたことを思い出します。▼また、昨年のお盆の頃は、学校が避難所になるほどの大雨にも見舞われました。今年、九州では災害級の被害は出ていませんが、これもいつ何が起きるかわかりません。▼先スクール研修会で、熊本大学の太田シニア教授が講話の中で「先を予み、今を為す」と話されました。未来を予測しなげとも、目の前をおくという意味です。▼災害対策だけでなく子供たちも「先を予み、今を為す」で早めに宿題を終わらせるといいのですが...